

国連本部への高校生ユース派遣事業

実施主体：外務省
事業費：3.7百万円
対象事業：連携事業

事業目的

本事業は、日本の高校生等を国連本部へ派遣し、2027年に仙台市で開催予定のアジア太平洋防災閣僚級会議（APMCDRR2027）について、各国及び国際機関に対してPRすることを目的とし、これにより、防災産業の国際展開を促進するとともに、防災教育の推進にも貢献します。

事業概要

- 本事業は、日本の高校生等を国連本部へ派遣し、11月に開催予定の国連本部で開催されるイベント（世界津波の日啓発イベント）に参加し、各国及び国際機関に対してPRを行います。
- これまで11月5日の「世界津波の日」に合わせ、国連本部において世界津波の日の啓発イベントを開催しており、日本が実施している津波防災やその知見や経験を世界に発信する機会となっております。

<事業スキーム>

・派遣者調整
・イベントプログラム調整

・世界津波の日啓発イベント（於：国連本部）に参加

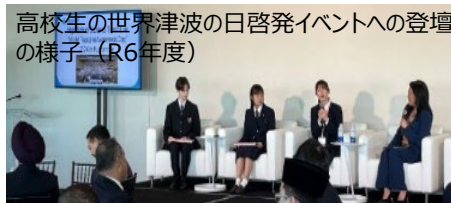
・帰国後、参加報告等を通じ、防災教育の推進

実施イメージ

<本事業で実施する取組>

- 11月5日に開催予定の世界津波の日啓発イベントへ、複数名の高校生等の派遣に関わる旅費等を支援します。
- 世界津波の日啓発イベントにおける登壇セッションを設け、同セッションにおいて、高校生3名による、日本や仙台市の防災の取組を紹介しつつ、APMCDRR2027についてPRを行っていただきます。

高校生の世界津波の日啓発イベントへの登壇の様子（R6年度）



世界津波の日啓発イベントの様子（R6年度）



<本事業により得られる効果>

- APMCDRR2027へのアジア太平洋各国及び国際機関からの参加を促進し、防災産業の国際展開に貢献。
- 派遣された高校生が国内で防災の発信活動を行うことにより、防災教育の推進に貢献します。